

2024年11月期第2四半期 決算説明会

アステナホールディングス株式会社
(東証プライム市場:8095)



アステナグループの 珠洲市 NEWS

珠洲本社移転



珠洲本社については、一部ひび割れ等の被害はあるものの、比較的地震の影響が低かった珠洲ESGオフィスへ2024年6月1日をもって移転いたしました。

アステナ「風の人」キャラバン

現地のインフラの復旧状況を確認しながらでの対応となりますが、毎月2回、社内で参加者を募り支援活動を実施しております。

「風の人」とは地元で暮らす「土の人」に対する言葉で、いわゆる「よそ者」のことです。「風の人」らしく軽やかに行動できればとそんな意味を込めて名付けられました。



- 01 2024年11月期第2四半期 決算概況
- 02 業績予想・中期経営計画
- 03 株主還元
- 04 TOPICS

01 2024年11月期第2四半期 決算概況

02 業績予想・中期経営計画

03 株主還元

04 TOPICS

2024年11月期第2四半期 決算概況

	前期実績	当期実績	増減
売上高	268.5 億円	280.9 億円	+12.4 億円
営業利益	2.0 億円	13.4 億円	+11.4 億円
経常利益	2.8 億円	13.7 億円	+10.9 億円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△2.2 億円	7.0 億円	+9.2 億円
E B I T D A	12.8 億円	24.6 億円	+11.8 億円

2024年11月期第2四半期 セグメント別業績

		前期実績	当期実績	増減
ファインケミカル 事業	売上高	91.2 億円	103.5 億円	+12.3 億円
	営業利益	△0.1 億円	0.1 億円	+0.2 億円
HBC・食品事業	売上高	88.1 億円	67.0 億円	△21.1 億円
	営業利益	0.7 億円	2.5 億円	+1.8 億円
医薬事業	売上高	45.1 億円	54.1 億円	+9.0 億円
	営業利益	2.5 億円	6.2 億円	+3.7 億円
化学品事業	売上高	44.0 億円	55.9 億円	+11.9 億円
	営業利益	△0.8 億円	5.0 億円	+5.8 億円
ソーシャルインパクト 事業	売上高	0.0 億円	0.1 億円	+0.1 億円
	営業利益	△0.4 億円	△0.5 億円	△0.1 億円

セグメント別営業利益(経営管理料除く)

	前期実績	当期実績
ファインケミカル事業	2.3 億円	2.8 億円
HBC・食品事業	1.4 億円	3.2 億円
医薬事業	4.0 億円	7.3 億円
化学品事業	0.5 億円	6.6 億円
ソーシャルインパクト事業	△0.4 億円	△0.5 億円

2024年11月期通期 連結業績

	2024年1月12日 開示値	修正後	増減
		2024年6月26日 開示値	
売上高	560.0 億円	575.0 億円	+15.0 億円
営業利益	11.5 億円	16.0 億円	+4.5 億円
経常利益	11.5 億円	16.0 億円	+4.5 億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	6.9 億円	8.0 億円	+1.1 億円

上期実績・今後の取り組み

CDMO部門

	上期実績	今後の取り組み
事業の可視化と 整流化	受注確率・案件単価の向上	引き続きプロジェクトの採算性を高める
CMCサービス 機能の強化	Micro-ED結晶構造解析サービス受注開始	確かな技術力に裏打ちされた 「入口商材」のラインナップ拡充
	ニトロソアミン標品合成・分析サービス 提供体制強化	
事業内の 連携強化	注射剤治験薬、治験原薬の領域での連携実績	事業内4社の連携強化に向けた 機能の適正配置を進める
	ペプチド基幹原料“Tag”製造の 内製化・販売実施	
CDMO 事業拡大	高薬理活性注射剤製造設備における エンジニアリングの実施	岩城製薬佐倉工場の製造キャパシティ 拡大と商用製造受注に向けた 営業活動の継続
	製造キャパシティ拡大に向けた計画策定	

上期実績・今後の取り組み

医薬品原料部門

上期実績

今後の取り組み

高付加価値化	高薬理活性原薬製造設備における案件受注	治験原薬製造に向けた 製造キャパシティと 品質スタンダード向上
	CDMO事業との連携による製造案件実行	
ニューモダリティへの展開	ペプチド基幹原料”Tag”製造	中分子領域における 研究開発・製造体制の強化
既存事業の最適化	製剤輸入案件進行中	粗利益率と製造キャパシティを 同時に拡大させるための投資を実行
	製造キャパシティ拡大に向けた検討進む	

上期実績・今後の取り組み

BtoB部門

上期実績

今後の取り組み



BtoC部門



上期実績・今後の取り組み

医療用医薬品部門

上期実績

今後の取り組み

既存品拡販と薬価改定対策

2024年薬価改定にて一部製品において不採算品再算定・基礎的医薬品を獲得

半固形製剤の最低薬価設定に向けた業界活動の継続

ウェビナーで足白癬の疾患啓発を実施

疾患啓発活動を通じた皮膚真菌症治癒への貢献

他社中止品の需要をカバー

高品質な製品を安定供給する体制の強化

新製品開発

(株)キノファーマとの共同開発については第Ⅱ相臨床試験が進行中

第Ⅱ相臨床試験の結果をもって今後の開発方針をパートナーと検討

美容医療部門

新製品開発

NAVISION DRブランドからウォッシングフォームの発売を準備

2024年8月1日発売予定

部門共通

SX戦略

エンゲージメント調査を継続実施

「信頼される、塗り薬とスキンケアのリーディングカンパニー」の浸透

上期実績・今後の取り組み

表面処理薬品部門

上期実績

今後の取り組み

プリント基板

半導体実装基板向けエッチング液上市
現行エッチング液SE-100 販売量+10%

継続して半導体実装基板での地位確立
新規めっき薬品の日本、韓国での販売開始

電子部品

すずめっき薬品、台湾でのビジネス成立
新規開発すず薬品用自動分析装置の販売

台湾顧客で現在2ライン目獲得、活動継続
日本の大手顧客の新設ライン獲得

半導体

装置と薬品のトータルソリューション活動開始
12インチデバイスメーカーとの CONTACT 強化

めっき装置の訪問およびウェビナーでの紹介
新規薬品による自動車市場への展開

新規市場

継続して極薄銅箔用添加剤を開発

極薄銅箔用の開発継続およびEV市場開拓
ヒートシンク用めっき薬品の完成

表面処理設備部門

既存事業の拡販

半導体実装用基板向け装置過去最高売り上げ
売上高+50%

継続して新規案件を全て確保
最先端基板向け案件に集中して活動

新製品の開発

先端顧客をターゲットに新構造装置開発を推進

新構造装置のコンセプトについて紹介
顧客ニーズを取り込み完成度向上

上期実績・今後の取り組み

ヘルスケア部門

上期実績

今後の取り組み

ヘルスケア	NAIAクラウドファンディング140%達成 自社EC、Amazon、能登空港等にて販売スタート	能登の原材料を使った NAIA新商品の開発
	能登ラフマ茶販売好調	2023/11比4倍のラフマを栽培中

循環型農業・畜産部門

有機米・日本酒	日本酒「桃花鳥」の販売 クラウドファンディングによる復興支援	アグリテック有機米の生産 東京農工大学との畜産の研究
---------	-----------------------------------	-------------------------------

人材部門

イシカワズカン	ハイクラス副業人材サービス開始	地域企業の人材需要への対応
---------	-----------------	---------------

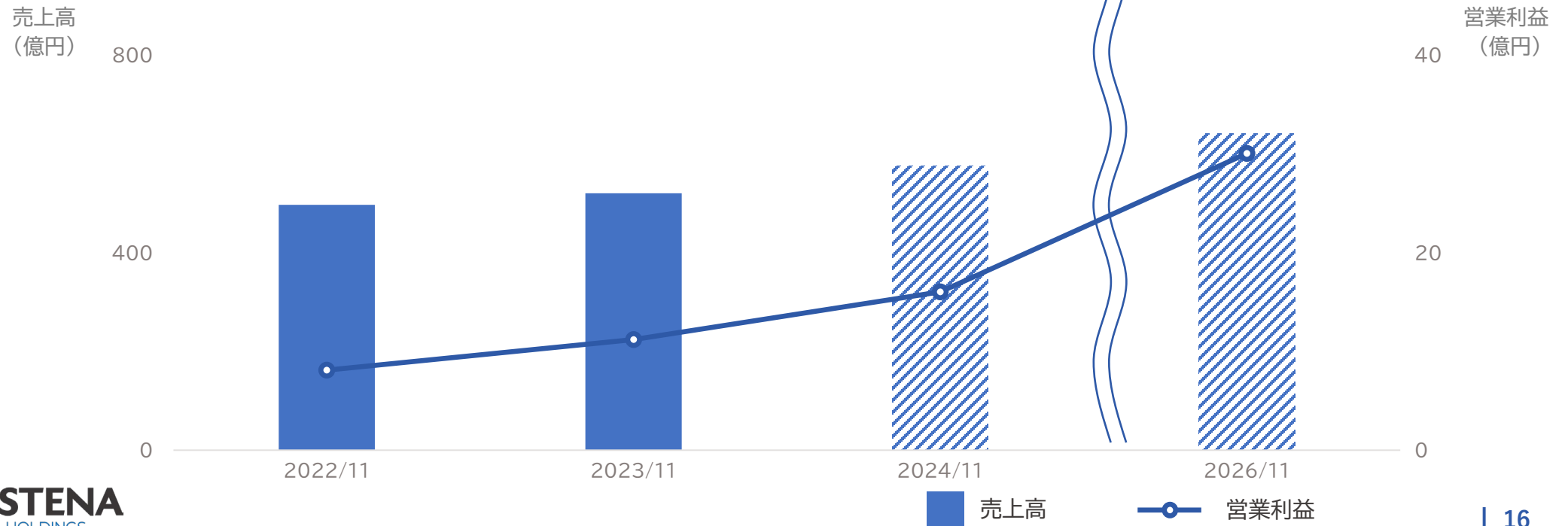
自治体部門

ふるさとNOW	ゴルフ場への導入件数増加 52件	ゴルフ場への導入を推進
---------	------------------	-------------

- 01 2024年11月期第2四半期 決算概況
- 02 業績予想・中期経営計画**
- 03 株主還元
- 04 TOPICS

2024年11月期業績予想・中期経営計画

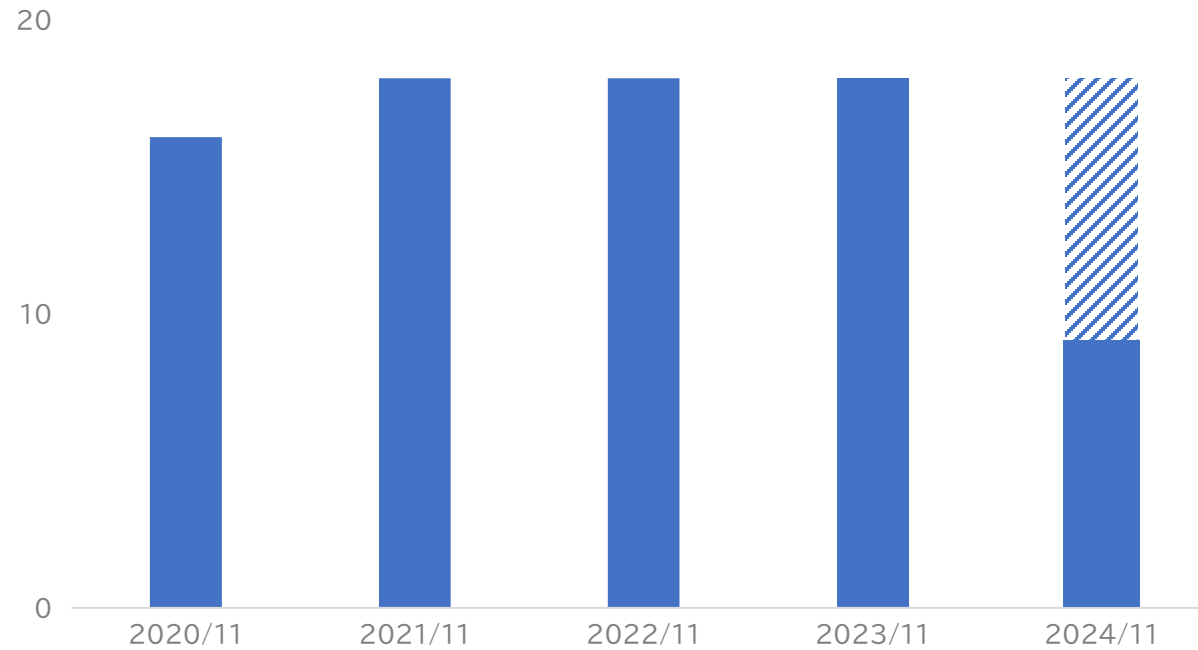
	2022年11月期 (実績)	2023年11月期 (実績)	2024年11月期 (予想)	2026年11月期 (目標)
売上高	496.3 億円	519.8 億円	575.0 億円	640.0 億円
営業利益	8.1 億円	11.2 億円	16.0 億円	30.0 億円



- 01 2024年11月期第2四半期 決算概況
- 02 業績予想・中期経営計画
- 03 株主還元**
- 04 TOPICS

2024年11月期 株主還元(配当)

一株当たり
配当額(円)



中間配当

9円

期末配当(予想)

9円

合計

18円

- 01 2024年11月期第2四半期 決算概況
- 02 業績予想・中期経営計画
- 03 株主還元
- 04 TOPICS**

統合報告書2024



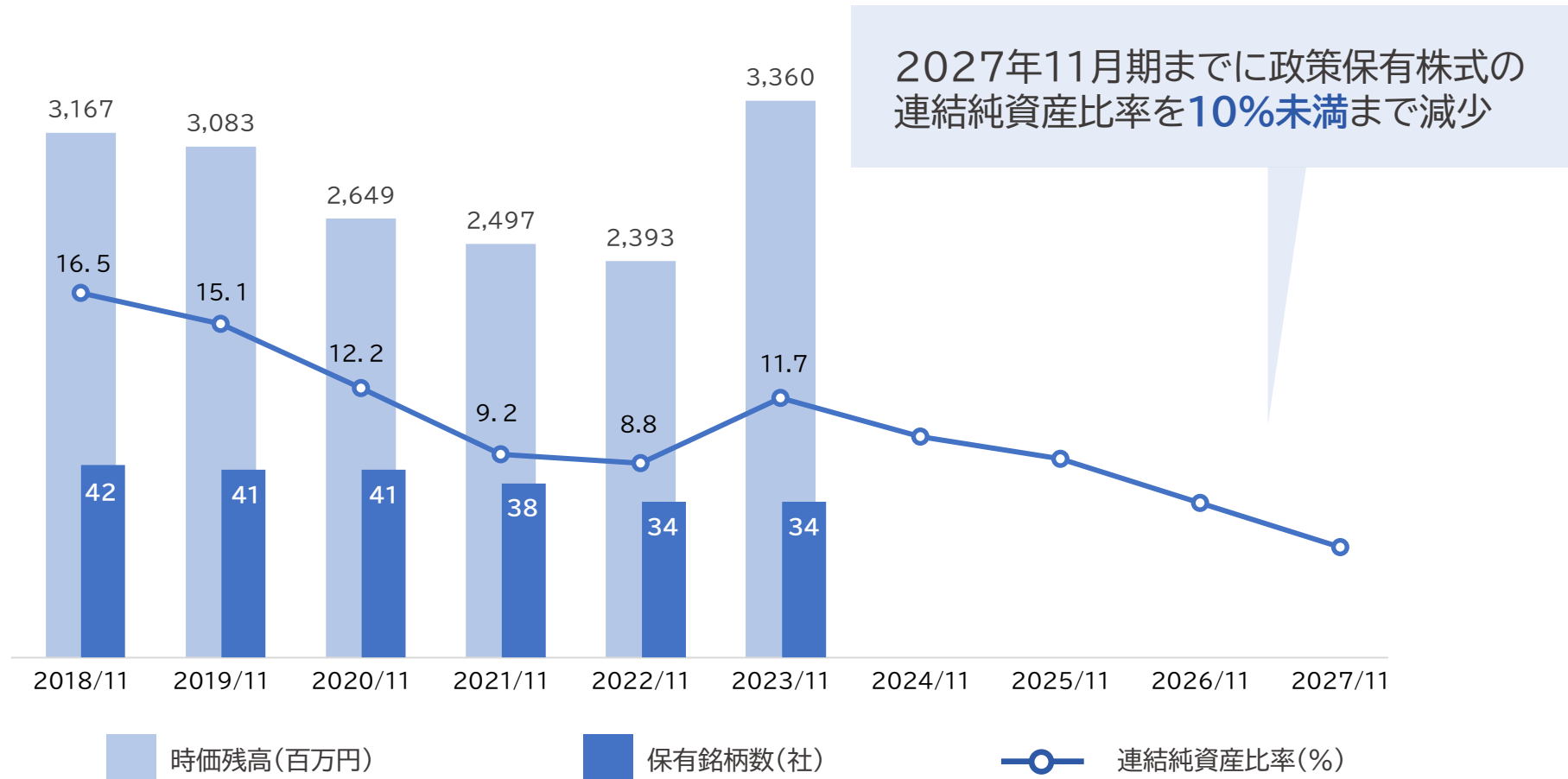
掲載URL: <https://pdf.irpocket.com/C8095/Oxac/MWsG/LCoO.pdf>

価値創造ストーリー

新たな100年への挑戦
～アステナグループ人財戦略と成長ビジョン～

持続可能な成長への道
～製造設備強化の強み～

政策保有株式の縮減



アステナホールディングス株式会社(8095)

2024年11月期第2四半期 決算説明会

本日はご参加いただき、ありがとうございました。

- 本資料の予想は、発表日現在において入手可能な情報及び一般的に認識されている経済・社会等の情勢に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経営環境の変化等様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれています。
- 後日の対応となりますが、追加の質疑がありましたらinfo_ir@astena-hd.comにて回答いたします。

お問い合わせ窓口

アステナホールディングス株式会社

経営企画部 Tel:03-3279-0564